
第 47 回 (2020 年度) JSCA 新年フェスティバル水泳競技大会

福岡会場

- ◇主 催 (一社)日本スイミングクラブ協会
◇主 管 (一社)日本スイミングクラブ協会 事業企画委員会
◇後 援 (公財)日本水泳連盟・(一社)福岡県水泳連盟
◇管 轄 日本スイミングクラブ協会九州支部 事業企画委員会
◇公 認 (公財)日本水泳連盟
◇期 日 2021 年 1 月 10 日 (日) 9:00 競技開始予定
◇会 場 福岡県立総合プール (25m×8 レーン) 公認

福岡県福岡市博多区東平尾公園 2-1-3 Tel : 092-623-4400

◇参加資格及び制限

- (1) 2020 年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者。
- (2) 公認大会に出場経験があり、**水泳資格 3 級程度の泳力を有する者。**
※資格級は各年齢区分の最上位(10 歳以下→10 歳、11~12 歳→12 歳、13~14 歳→14 歳、15~18 歳→17~18 歳区分)で参照すること。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止、また不特定多数の密状態を避けるため、参加制限を行います。本大会は**無観客**で実施し、参加クラブを以下の通りに会場区分させていただきます。

福岡会場・・・・・・・・福岡地区・筑後地区及び熊本県内のクラブ
北九州会場・・・・・・・・北九州地区・筑豊地区及び大分県内のクラブ

本要項は『福岡会場』の申込み分です。お間違いのないようお申込みください。ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

※昨年参加クラブ以外で出場希望クラブは事務局(中原)までお問い合わせください。

◇年齢区分及び出場種目

- (1) 年齢区分は大会当日の満年齢で 10 歳以下、11~12 歳、13~14 歳、15~18 歳とする。
- (2) 出場種目は 1 人 3 種目以内とする。(ただしリレーは除く)
- (3) 年齢区分以外の種目に出場することはできない。
- (4) リレーの申込みは、実施種目に対し 1 クラブ 1 チームに限る。リレーチームは個人種目参加者で構成する。また、同じ年齢区分で構成すること。※大学生及び 19 歳以上はオープン参加とする。

◇競技種目 男女とも同じ。1人3種目以内（リレーを除く）

	10歳以下	11～12歳	13～14歳	15～18歳
自由形	50・100・200m	50・100・200m	50・100 200・400m	50・100 200・400m
背泳ぎ	50・100m	50・100m	50・100・200m	50・100・200m
平泳ぎ	50・100m	50・100m	50・100・200m	50・100・200m
バタフライ	50・100m	50・100m	50・100・200m	50・100・200m
個人メドレー	200m	200m	200・400m	200・400m
フリーリレー	4×50m	4×50m	4×100m	4×100m
メドレーリレー	4×50m	4×50m	4×100m	4×100m

◇競技順序 別項のとおり

◇参加料 個人1種目 1,400円 リレー1チーム 1,500円

予約プログラム1部 1,000円

大会協賛金1クラブ 10,000円 ※福岡県SC協会加盟クラブは協会より助成します。

◇申込方法

(1) Web-SWMSYSにてエントリーを行う。【大会コード：4020763】

(2) 参加団体は、システムから印刷した①競技会申込明細表②競技会申込(エントリータイム)一覧表③競技会申込(リレー)一覧表④所定の申込一覧表に申込金(銀行振込受領書コピー)を添えて申し込むこと。

(3) リレー種目コード 01→10歳以下 02→11～12歳 03→13～14歳 04→15～18歳

◇申込締切 Web-SWMSYS 2020年12月1日(火)

書類提出 2020年12月3日(木)必着 期日厳守

◇エントリーの事前確認について

エントリー確認期間：2020年12月5日(土)～7日(月)に、東洋電子システムのHP上「<https://www.tdsystem.co.jp>」で行います。各自エントリー情報を左記のHPで確認の上、訂正などがあった場合は、当大会事務局もしくは東洋電子システムまでFAXにてご連絡ください。

【FAX受付期限：12月7日(月)24:00まで】

東洋電子システム Tel: 052-604-3481 Fax: 052-604-3496

◇申込先 大会事務局 〒814-0171 福岡県福岡市早良区野芥4丁目19-25

サワラスイミングスクール内

新年フェスティバル事務局 中原修 宛

Tel: 092-801-7900 Fax: 092-801-7138

振込口座 福岡信用金庫 野芥支店 普通 0086597

新年フェスティバル 福岡会場事務局 中原修

◇競技方法

- (1) 競技は(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により実施する。
- (2) クラブ別対抗戦とする。
- (3) 競技は全てタイムレースで行い、決勝は行わない。

◇表彰

- (1) 各種目・年齢別・男女別に1～6位まで賞状及びメダルを授与する。
- (2) 1位～6位の得点を集計し、男子・女子・男女総合のチーム表彰を行う。

◇諸注意

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、「無観客」で行います。
- (2) 駐車券・控室図・ADカード・感染症予防注意等は、後日参加クラブへ「監督者配布資料」でお知らせします。
- (3) 大会参加に際し、所属団体の責任者が引率するとともに、万一の事故発生に備え傷害保険等に加入しておいてください。
- (4) 個人情報については、大会競技の申込情報及び競技結果を、報道資料等の作成に使用します。予めご了承ください。
- (5) 各種お問合わせは、中原(Tel : 090-5726-7155)または小田(Tel : 080-3866-2026)までお願い致します。

競 技 順 序

No.	性別	区 分	種 目	No.	性別	区 分	種 目
1	女子	12歳以下	200m メドレーリレー	21	女子	全区分	50m 背泳ぎ
2	男子	〃	〃	22	男子	〃	〃
3	女子	13歳以上	400m メドレーリレー	23	女子	13歳以上	400m 個人メドレー
4	男子	〃	〃	24	男子	〃	〃
5	女子	全区分	200m 個人メドレー	25	女子	全区分	100m 自由形
6	男子	〃	〃	26	男子	〃	〃
7	女子	全区分	50m 自由形	27	女子	全区分	100m 平泳ぎ
8	男子	〃	〃	28	男子	〃	〃
9	女子	13歳以上	200m 自由形	29	女子	全区分	100m バタフライ
10	男子	〃	〃	30	男子	〃	〃
11	女子	13歳以上	200m 平泳ぎ	31	女子	全区分	100m 背泳ぎ
12	男子	〃	〃	32	男子	〃	〃
13	女子	全区分	50m 平泳ぎ	33	女子	12歳以下	200m 自由形
14	男子	〃	〃	34	男子	〃	〃
15	女子	13歳以上	200m バタフライ	35	女子	13歳以上	400m 自由形
16	男子	〃	〃	36	男子	〃	〃
17	女子	全区分	50m バタフライ	37	女子	12歳以下	200m リレー
18	男子	〃	〃	38	男子	〃	〃
19	女子	13歳以上	200m 背泳ぎ	39	女子	13歳以上	400m リレー
20	男子	〃	〃	40	男子	〃	〃

第47回 新年フェスティバル水泳競技大会 福岡会場

登録団体名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
申込責任者	印		

申込明細表

項目	男子	女子	合計
参加人数	名	名	名
個人種目	種目	種目	種目
フリーリレー	種目	種目	種目
メドレーリレー	種目	種目	種目
付添人用ADカード※			名
個人種目	種目	× ￥1,400	¥
リレー種目	種目	× ￥1,500	¥
予約プログラム	部	× ￥1,000	¥
クラブ協賛金	福岡県SC協会加盟クラブは協会より助成します		¥ 10,000
合 計			¥

※付添人ADカードはコーチ・チームスタッフのみ。保護者をスタッフとして申請することはできません。

領収書

必要 ・ 不要

宛名 _____

内訳

①	¥	②	¥
③	¥	④	¥

競技役員氏名

※希望通りになるとは限りません

希望役職名	氏名	希望役職名	氏名

～ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について ～

日本スイミングクラブ協会九州支部

1. 競技会における対策

- (1)無観客試合とする。 ※イベント開催のガイドラインに沿った来場者数に制限します。
- (2)集団感染（クラスター発生）のリスクを回避する。
 - ①定期的に扉を開けて外気を取り入れるなど、換気を実施する。
 - ②選手控え場所は、50m プール観覧席を使用する。
 - ③競技者への声援・指導等では、過度に大きな声を出したり頻繁な声出しをしたりしない。
 - ④更衣室での密集を避けるため、素早く着替えて利用時間を短縮する。
 - ⑤寒さ対策および密集を避けるため、できるだけチームの更衣テントを準備してください。
 - ⑥召集席は、選手同士が密着しないよう、間隔をあけて設置する。
 - ⑦会場内での滞在時間をできるだけ短縮する。
※出場種目が終わり次第、速やかに帰宅していただくよう協力を要請します。
 - ⑧コーチならびに競技役員は、常時マスクまたはマウスシールド着用とする。
 - ⑨選手は、アップ時およびレース時以外はマスク着用とする。
 - ⑩休憩時間における会話等の交流は極力控える。

2. 選手の皆様へ

- (1)次のひとつでも該当する場合は、競技会参加を自粛してください。
 - ①37.5 度以上の発熱のある方（平熱より高い場合、37.5 度以下でも発熱とします。）
 - ②喉、痰、腹部不快感などの症状が長引いている方。
 - ③過去 2 週間以内に発熱や風邪の症状があった方。
 - ④過去 2 週間以内に感染拡大している地域や国を訪問された方。
 - ⑤新型コロナウイルス感染拡大により、学級・学年および学校閉鎖措置の対象となっている方。
 - ⑥同居家族や身近な知人に感染の疑いがある方。
- (2)参加者が順守すべき事項
 - ①大会当日、受付にて検温を受けること。 ※37.5 度以上の発熱がある場合は入場を禁止する。
 - ②マスク・脱衣袋を持参すること。
 - ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。
 - ④極力 2m の社会的距離をとること。
 - ⑤3 人以上で集まらないこと。 ※選手同士の肩組みや握手、ハイタッチは行わない。
 - ⑥間近で会話をしないこと。大声を出さないこと。
 - ⑦アップとレース以外は必ずマスクを着用すること。
 - ⑧競技中の水分補給に関しては、チームでの共用を避け、個人のものを使用すること。

※水着・ゴーグル・セームタオル等も個人のものを使用。

⑨唾や痰を吐くことは極力行わないこと。

⑩ゴミは各自必ず持ち帰ること。

⑪大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染が確認された場合には、速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

3. 参加登録団体へ

(1)参加選手の体調管理を十分に行ってください。 ※検温を必ず行ってください。

(2)『正しい手の洗い方』を教えてください。

(3)競技会場では『三密』を避けるよう指示してください。

①「密閉空間」…換気の悪い場所に行かない。

②「密集場所」…他者と手の届く距離に集まらない。

③「密接場面」…間近での会話や大声を出さない。

4. 競技役員の皆様へ

(1)競技会 14 日前から必ず検温を行ってください。37.5 度以上の発熱があった場合には、競技役員はできません。主管する担当者（中原）に欠席の連絡をお願いします。

(2)競技会当日は、会場にて検温を必ず受けてください。

(3)密集を避けるため、当日の役員打ち合わせは主任会議のみとします。

(4)昼食・休憩場所での密集を避け、2m の社会的距離を取ってください。

(5)競技会中に体調が悪くなった場合は、速やかに担当者（中原）に申し出てください。また、帰宅後の体調についてもご報告ください。

5. その他

(公財)日本水泳連盟が示したガイドライン(別紙参照)を必ず確認してください。

参加団体におかれましては、趣旨をご理解いただき、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が再発令された場合と、福岡県から特措法に基づく施設の休業要請が出された場合は、開催を中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。

皆様のご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

水泳競技会の再開時の感染拡大防止策チェックリスト

【選手・監督・コーチが順守すべき事項】

1 入館前

- 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館を見合わせることに。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 「健康チェック表」に必要事項を記入し、持参すること。
- 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。
- 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。

2 水泳場

- 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（できるだけ2m以上）をとって行動すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。
- 選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。
- チームごとに、選手控え場所・観覧席の人数制限を周知し、徹底すること。
- トレーナーズベッドは、許可された場合のみ、指定された場所で使用できる。
- 泳ぐとき以外はマスクを着用すること。（更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレなど）
- レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
（マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- 大きな声での会話や応援をしないこと。コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。
- 唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- 飲食については、指定場所以外で行わないこと。
- ドリンクの回し飲みはしないこと。
- 飲みきれなかったドリンクを、指定場所以外に捨てないこと。
- 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること。
- ミーティング等は控えること。
- 競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従うこと。

3 退館後

- 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、競技会担当者に対して、濃厚接触者の有無等について報告すること。